

公立高校入試情報 大阪府

【数学】

令和3年度大阪府入試の全体傾向

- 大問数はA（基礎的問題）が4問，B（標準的問題）が4問，C（発展的問題）が3問で，昨年と同じ。小問数はAが24問，Bが23問で，ほぼ例年どおり。Cは18問と少ないが，思考力を問う問題が多く出題されている。
- 今年「円周角と中心角」「三平方の定理」が範囲から除外された。
- 大問1（Aは大問2も）は小問集合であり，大問2～4は関数の応用問題，平面図形・空間図形の応用問題が出題された。
- 例年，日常的な題材を取り上げたり，思考力を必要とする問題など，様々な問題の工夫がなされている。今年の難易度は全体的に易しかった。

■ 証明問題の出題

・例年どおり，図形の証明問題が出題された。全文記述式の出題であるため，記述式の証明問題への対策が必要である。

■ 実生活への活用力をみる問題の出題

・身近な題材について，方程式・関数・図形などの知識を使って考える問題がよく出題されているので，数学的に考える力を養っておく必要がある。

★大阪府入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

		単元名／項目	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	
出題内容別の傾向	1年内容	正の数・負の数	●	●	●	●	
		文字と式	●	●	●	●	
		方程式	●	●	●	●	
		比例と反比例	●		●	●	
		平面図形			●	●	
		空間図形	●	●	●	●	
		資料の活用	●	●	●	●	
	2年内容	式の計算	●	●	●	●	
		連立方程式	●	●	●	●	
		1次関数	●	●	●	●	
		図形の調べ方		●	●	●	
		三角形	●	●	●	●	
		平行四辺形	●	●	●	●	
		確率	●	●	●	●	
	データの比較と箱ひげ図						
	3年内容	式の計算			●	●	
		平方根	●	●	●	●	
		2次方程式	●	●	●	●	
		関数 $y=ax^2$	●	●	●	●	
		相似な図形	●	●	●	●	
円の性質		●	●	●			
三平方の定理		●	●	●			
標本調査							
出題形式別の傾向	大問数		4/4/3	4/4/3	4/4/3	4/4/3	
	小問数		24/22/17	24/22/17	24/22/17	24/23/18	
	記述問題	図形の証明(説明)		0/1/1	0/1/1	0/1/1	0/1/1
		その他の説明・証明など					
		立式・解法の過程の記述		1/1/2	1/1/1	1/1/1	1/1/1
		作図(図形)					
作図(グラフ)							